

令和3年度 第4回学校運営協議会議事録

開催日時 令和4年1月28日(金) 15時30分から17時

開催場所 水戸三中校内オンライン形式(校長室, 会議室, 特別教室, 図書室, 職員室等)

参加者 (欠席1名)

白田 茂司 会長 (民生委員 青少年育成会顧問)	山西 泰明 副会長 (PTA会長)
畑田 千恵子 副会長 (部活動後援会会長)	小野瀬 繁子 委員 (前第三中学校校長)
藤澤 康彦 委員 (上大野小地区代表)	須藤 礼次 委員 (城東小地区代表)
古橋 賢治 委員 (学校長)	庄司 理代 委員 (浜田小地区代表)
根本 義典 委員 (教頭)	吉野 成昭 委員 (生徒指導主事)
安達 幸子 委員 (教務主任)	伊師 直之 教頭 (部活動担当)

1 会長あいさつ

2 学校長あいさつ

3 議事

・出席数の確認(規則第8条2の委員2分の1以上の出席及び会議の成立を確認。)

(1) 自己評価書について

令和3年度水戸三中の組織目標「生徒に任せ、『主体性』と『表現力』を育てる場を保障する」の達成に向け取り組んできた。

① ICT活用し、生徒が主体的にタブレット端末を使って調べたり、まとめたり、意見交換をしたりする授業が展開できた。しかし、感染症拡大防止のため対面での話し合い活動や体験活動が十分に行うことができなかった。

② コロナ禍での学校行事は、密集を避けるなど制約を受けた中での実施であったが、生徒会立会演説会や生徒会役員選挙の投票をオンラインで行った。また、体育祭は学年ごとで行うなど感染症拡大予防の配慮をし実行委員の生徒たちが中心となって実施することができた。

(2) 令和3年度教育活動の評価等について

【上段…2学期末 下段…1学期末】

【1】

No.	質問内容	よく当てはまる	だいたい当てはまる	あまり当てはまらない	当てはまらない
生徒	私は、授業中や家庭学習で、学習への意欲を高め、学力の向上に取り組んでいる。	30.6%	56.5%	11.8%	1.0%
		31.0%	54.9%	11.8%	2.3%
保護者	学校は、授業や家庭学習を通して、生徒の学習意欲や学力向上を目指した取組をしている。	16.3%	68.2%	13.6%	1.9%
		16.5%	64.2%	17.0%	2.4%
教員	授業や家庭学習を通して、生徒の学習意欲や学力向上を目指した取組をしている。	45.5%	54.5%	0.0%	0.0%
		16.7%	75.0%	8.3%	0.0%

・生徒と保護者は「当てはまらない」が減り「だいたい当てはまる」が増えた。教員は「よく当てはまる」が増えた。

・タブレット端末を使った授業が実施された。

(課題) 生徒の1割の生徒が「あまり当てはまらない」と解答している。

(対策) 「三中スタイルの学び」の充実。

【2】

No.	質問内容	よく 当てはまる	だいたい 当てはまる	あまり当て はまらない	当てはまら ない
生徒	私は、道徳や話し合い活動では、自分の心が豊かになるように意識している。	29.3%	58.4%	10.7%	1.6%
		31.7%	48.9%	17.4%	2.0%
保護者	学校は、道徳教育や話し合い活動等を通して、生徒に豊かな心が育つように努めている。	18.9%	70.5%	8.7%	1.9%
		14.2%	72.6%	10.8%	2.4%
教員	道徳教育や話し合い活動等を通して、生徒に豊かな心が育つように努めている。	45.5%	54.5%	0.0%	0.0%
		16.7%	75.0%	8.3%	0.0%

- ・生徒は「だいたい当てはまる」が増えた。保護者は「当てはまる」が増えた。
- ・タブレット端末を使った授業が実施された。授業参観の実施。
- (課題) 生徒の1割の生徒が「あまり当てはまらない」と解答している。
- (対策) 「『主体性』と『表現力』を育てる場の保障」の継続

【3】

No.	質問内容	よく 当てはまる	だいたい 当てはまる	あまり当て はまらない	当てはまら ない
生徒	私は、授業や部活動で、体力の向上に努めている。	50.3%	40.1%	8.9%	0.8%
		52.0%	33.8%	13.0%	1.3%
保護者	学校は、授業や部活動等を通して生徒の体力の向上に努めている。	24.6%	59.8%	11.4%	4.2%
		30.2%	56.1%	9.9%	3.8%
教員	授業や部活動等を通して生徒の体力の向上に努めている。	47.6%	52.4%	0.0%	0.0%
		29.2%	66.7%	4.2%	0.0%

- ・生徒と教員は「当てはまらない」が減り、「当てはまる」が増えたが、保護者は、「当てはまらない」が増えた。
- ・体育祭の実施と保健体育の授業での活動量の確保。部活動休養日が増えた事による保護者の不安。
- (課題) コロナ禍による運動不足。
- (対策) 感染症対策をとりながら生徒の運動量の確保。生徒主体の部活動の推進。

【4】

No.	質問内容	よく 当てはまる	だいたい 当てはまる	あまり当て はまらない	当てはまら ない
生徒	私は、いじめ防止に努め、困ったときや相談があるときには、先生に相談することができる。	34.0%	45.8%	16.8%	3.4%
		35.8%	39.6%	19.0%	5.6%
保護者	学校は、いじめ防止に努め、生徒の悩みや相談事に真摯に応じようと努力している。	18.2%	65.5%	12.9%	3.4%
		12.7%	68.4%	14.6%	4.2%
教員	いじめ防止に努め、生徒の悩みや相談事に真摯に応じようと努力している。	63.6%	36.4%	0.0%	0.0%
		48.0%	52.0%	0.0%	0.0%

- ・生徒、保護者、教員とも「当てはまらない」が減り、「当てはまる」が増えた。
- ・二者面談やチャンス面談の実施。休み時間も生徒のそばに在ることにより生徒とのコミュニケーションの充実。
- (課題) 「当てはまらない」と感じている生徒と保護者。
- (対策) チームによる生徒対応。

【5】

No.	質問内容	よく 当てはまる	だいたい 当てはまる	あまり当て はまらない	当てはまら ない
生徒	私は、あいさつ、身だしなみ、時間、そうじ、感謝の気持ちを大切にしながら生活している。	51.0%	45.5%	3.1%	0.3%
		48.2%	41.5%	8.5%	1.8%
保護者	学校は、基本的な生活習慣や規範意識の育成に努めている。	22.0%	69.3%	6.4%	2.3%
		20.8%	67.9%	9.0%	2.4%
教員	生徒に基本的な生活習慣や規範意識が育つように努めている。	40.9%	59.1%	0.0%	0.0%
		52.0%	48.0%	0.0%	0.0%

- ・生徒、保護者、教員とも「当てはまらない」が減り、「当てはまる」が増えた。
- ・学年生徒会による生徒主体のキャンペーンの実施。
- (課題)
- (対策) 生徒のよい面を認め、励まして、さらに生徒の自主的・自発的な活動を推進していく。

【6】

No.	質問内容	よく 当てはまる	だいたい 当てはまる	あまり当て はまらない	当てはまら ない
生徒	私は、感染症対策や落ち着いた生活に努め、交通ルールを守って生活している。	61.5%	35.3%	2.9%	0.3%
		60.2%	34.4%	5.1%	0.3%
保護者	学校は、感染症対策や安全への意識、交通ルールの指導等、生徒の安全能力の育成に努めている。	32.6%	57.2%	7.6%	2.7%
		29.7%	57.5%	10.4%	2.4%
教員	感染症対策や安全への意識、交通ルールの指導等、生徒の安全能力の育成に努めている。	72.7%	27.3%	0.0%	0.0%
		64.0%	32.0%	4.0%	0.0%

・生徒、保護者、教員とも「あまり当てはまらない」が減り、「当てはまる」が増えた。

・生徒会保健委員会による放送の実施。感染症対策用品の充実。

(課題) 登下校の状況を心配する電話。保護者の「当てはまらない」が微増。

(対策) 生徒会生活委員会による登下校時の注意喚起。保護者との連携。

【7】

No.	質問内容	よく 当てはまる	だいたい 当てはまる	あまり当て はまらない	当てはまら ない
生徒	私は、身のまわりをきれいにして、安心して生活できるように心掛けている。	48.4%	45.3%	5.2%	1.0%
		48.2%	40.1%	10.2%	1.5%
保護者	学校は、きれいで、安心して生活できる環境づくりに努めている。	42.4%	53.0%	1.9%	2.7%
		41.5%	51.9%	5.2%	1.4%
教員	きれいで、安心して生活できる環境づくりに努めている。	45.5%	54.5%	0.0%	0.0%
		60.0%	40.0%	0.0%	0.0%

・生徒は、「当てはまらない」が減り、「当てはまる」が増えた。

・生徒会生活委員会による清掃キャンペーンの実施。感染症拡大防止の推進。

(課題) 施設の経年劣化。

(対策) 市教育委員会への危険箇所、破損箇所の報告。

【8】

No.	質問内容	よく 当てはまる	だいたい 当てはまる	あまり当て はまらない	当てはまら ない
生徒	私は、保護者や地域の方の話をよく聞き、自分を成長させようと努力している	35.3%	54.7%	8.6%	1.3%
		38.7%	42.3%	17.7%	1.3%
保護者	学校は、保護者や地域と協力し合って、生徒の健全な育成に努めている。	22.7%	65.9%	9.1%	2.3%
		20.3%	66.6%	10.4%	2.8%
教員	保護者や地域と協力し合って、生徒の健全な育成に努めている。	40.9%	50.0%	9.1%	0.0%
		28.0%	68.0%	4.0%	0.0%

・生徒、保護者とも「当てはまらない」が減り、「当てはまる」が増えた。

・三者面談、授業参観・懇談会の実施。

(課題) コロナ禍による活動制限。

(対策) ICT機器、Webを活用した情報発信。

【9】

No.	質問内容	よく 当てはまる	だいたい 当てはまる	あまり当て はまらない	当てはまら ない
生徒	私は、学習を進めるために、タブレット端末を効果的に使うことができた。	51.6%	40.3%	7.3%	0.8%
		44.5%	41.9%	11.5%	2.0%
保護者	学校は、1人1台端末や大型提示装置を効果的に活用している。	36.0%	56.8%	5.3%	1.9%
		33.0%	54.2%	11.3%	1.4%
教員	1人1台端末や大型提示装置を効果的に活用している。	40.9%	45.5%	13.6%	0.0%
		25.0%	64.2%	20.8%	0.0%

- ・生徒、保護者、教員とも「当てはまらない」が減り、「当てはまる」が増えた。
- ・オンライン学習の実施。生徒の表現のツールとしてのタブレット端末の活用継続。
- (課題) インターネットトラブルが起こりうる。
- (対策) 保護者との連携。情報モラル教育の計画的・継続的な実施。

【10】

No.	質問内容	よく 当てはまる	だいたい 当てはまる	あまり当て はまらない	当てはまら ない
生徒	私は、授業や学校行事では、自分事として考え、判断し、表現することができている。	38.5%	52.1%	8.6%	0.8%
		37.0%	45.8%	14.4%	2.8%
保護者	学校は、授業や学校行事等で、生徒に任せ、主体性と表現力を育てる教育に努めている。	26.1%	66.9%	5.7%	2.3%
		18.4%	71.2%	8.0%	2.4%
教員	授業や学校行事等で、生徒に任せ、主体性と表現力を育てる教育に努めている。	40.9%	59.1%	0.0%	0.0%
		12.0%	80.0%	8.0%	0.0%

- ・生徒、保護者、教員とも「当てはまらない」が減り、「当てはまる」が増えた。
- ・学校行事の実施。実感として感じられる生徒の成長
- (課題) 主体性と表現力のさらなる育成。
- (対策) 授業改善。コロナ禍以前に行った学校行事の見直し。生徒主体の学校行事の実施。

(3) 水戸三中における部活動適正数について

< 現在の課題として >

水戸三中は、令和3年度生徒数419人、学級数15、部活が担当できる職員24人である。県から通知では、この規模の学校は部活動適正数目安は13であり、三中の現在の部活動数は15である。また、令和6年度の水戸三中は、生徒数355人、学級数14、部活が担当できる職員22人、令和7年度は、生徒数326人、学級数13、部活が担当できる職員22人と推定され、部活動数を検討する必要があるとして課題にあげた。

< 協議での意見内容 >

- 部活動数が多いと、選択肢があり、生徒たちの希望が叶えられる可能性が高い。
- 1つの部活動において部員数が少ないと、大会に参加できない。また、他校との合同チームを組めたとしても、練習場所への移動時間の負担等の課題がある。
- 1つの部活に複数顧問が担当できれば、練習機会の確保やけが等の緊急時にも安全に対応できる。大会等では、顧問が役員（審判や受付、記録係等）で生徒の十分な看護等ができない。

< 今後について >

部活動数について、来年度協議し決定していく。

(4) 学校徴収金についての確認

学校徴収金は、金銭事故等のないよう学校では現金を扱わないで、ネットバンキングやオンライン上で振り込む手法を取っていく。

(5) 次年度の学校運営協議会について

水戸市学校運営協議会規則の任期規定に基づき令和4年度は同委員で行っていくことを確認する。

(記録 : 根本教頭)